

★狙いどおりに食わせた1枚は格別



▲釣り場は港至近の江ノ島～腰越沖

▼20センチ以上の良型も

# あの手この手で難敵攻略 真冬もカワハギは面白い

相模湾湘南片瀬港出船

撮影●平林 潔



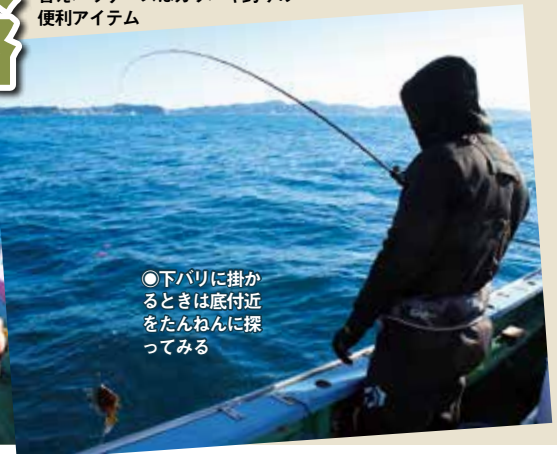
▲この時期は肥えたキモの食味も魅力  
◀エサ取りも多いので底から50センチほど上を狙うのも一手



▲水切りトレー付きのエサ置きと、マグネット付きの替えバリケースはカワハギ釣りの便利アイテム



▲開始早々に本命が釣れるとうれしいもの  
▶ホウボウとカワハギの一荷



◎下バりに掛かるときは底付近をたんねんに探ってみる



▲冠雪した富士を海越しに望む好ロケーション

各地で釣果が安定している今シーズンのカワハギ。相模湾江ノ島～腰越沖も15～25センチ級の大中小交じりで好日はトップ20枚以上釣れている。  
湘南片瀬港の萬司郎丸から出船した取材日は、水深30メートル付近の根周りを中心に流し、たんねんに底付近を探ってカワハギを攻略。状況に応じてキャストで広範囲を探る人あり、宙を攻める人ありと、皆さんあの手この手でカワハギとの駆け引きを楽しんだ。  
これからの厳冬期は深場にカワハギたちが固まって、良型の連発も期待できる面白い時期。寒さも忘れる熱い釣りを楽しみましょう！  
(詳細は54ページ参照)

